

'セオリー' 理論、学説または（個人的）考え方

「君の発していたシグナルに セオリーをぶち壊して」の節で使われていますが、この意味は「けんかしようよ 価値観をぶつけ合っ
て」と同じでは無いかと思えます。

ところで、「この瞬間瞬間を 機械はメモリーできるけど 記憶は その時の気持ちまでも 一瞬にして忘れる」と有りますが、私
は、一瞬にして忘れるのはむしろ機械の方で（これまで何度 P Cの記憶喪失に悩まされてきたことか）、人間は、特に男は何時ま
でもぐずぐずと過去を記憶しているのではないかと思えます。

謎多き1992年

#12987 選択  stray  2013-02-26 21:25:04  返信  報告



皆さんこんばんは。

music freak Es の不定期連載「Being Works」

今月号 (Vol.38) の記事は「ZARD 1991年」というタイトルで、
寺尾さんがZARDデビューからAL「もう探さない」までを振り返って

バンドや音楽性などのコンセプトを語られています。

既出の話に少し肉付けした程度で、目新しい情報はありませんが、
おそらく次回の記事となるであろう「ZARD 1992年」について、

次の作品をリリースするまでZARDは非常に時間を掛けています。
その結果、転換とさらに大きな飛躍が訪れたのです。

とお書きになっています。

1992年は謎が多いZARDの中でも特に謎多き1年です。

シングルは、前作（1991年11月）から9ヶ月のインターバルを経て
8月に「眠れない夜を抱いて」を出したかと思えば、その1ヶ月後に



Re:謎多き1992年

#13071 選択  stray  2013-03-23 14:21:09  返信  報告

さっそく今月のmfEs(Vol.39)に「ZARD 1992年」がアップされています。

まるで私の要望に応えるかのように(笑)、寺尾さんが「転換」について懇切丁寧に解説して下さってます。寺尾さん、どうもありがとうございます。

とても長い文章を要約すると、

- ・UKロック・テイストのデビュー曲で順調なスタートを切った。

寺尾さんは書いていないが、2ndSg、3rdSgが思ったほど伸びなかったことを受けてだろう。

- ・3rdSg~4thSgまでの9ヶ月間、試行錯誤ながら、方向転換していった。
- ・「眠れない夜を抱いて」のコード進行(詳しく書いてあるが素人の私には理解不能)によって、ポップな仕上がりとなり、坂井さんの歌声が引き立つ明るいイメージの作品になった。
- ・並行して制作していた3rdALも、前作よりもキラキラした楽曲が多くなり売れた。
- ・「IN MY ARMS TONIGHT」は、その後のZARD作品のカラーを築き上げた楽曲と言える。

楽曲の方向性に関してはこういうことらしいです。

Re:謎多き1992年

#13073 選択  stray  2013-03-23 14:35:06  返信  報告

ビジュアル要素（TV出演等）については、ひじょうに興味深い内容です。
Mステ出演時におけるN御大の指示は、おそらく初出情報でしょう。

- ・長戸プロデューサーから”ノーメイクで髪も洗い立てで何もしないで出演するように”と指示があった
- ・理由は、テレビは顔をアップにして映すが、そうするとファンデーションが目立ち不自然になるから
- ・お陰で、照明に当たって顔までもが綺麗に光り輝き、歌やパフォーマンスが清らかで世間にインパクトを与えた
- ・バラエティ的な要素が必要になりつつあったトーク場面では、坂井さんが緊張してしまう事が多々あった
- ・テレビ番組の生出演は、例えば金曜日の番組であれば、リハーサルを会社のスタジオで火曜日にやり、水曜日から金曜日までは声をフレッシュにするためにレコーディングも中止した
- ・坂井さんから、もっと歌詞を書いて制作をしたいという希望があり、

Re:謎多き1992年

#13074 選択  stray  2013-03-23 15:04:40  返信  報告

一方で予定していたライブは急遽中止になりました。体調不良でも決行する事は可能でしたが、プロデューサー曰く、ZARDの音楽を伝えるためのパフォーマンスが現時点では音楽も歌も出来ていない、との事でした。「やはり、これをきっかけにバンド形式にこだわらず音楽の方向性の多様化にチャレンジしたり、作曲家も編曲家もより一層メンバーに頼られずに自由に制作したり、レコーディングに肉體を費やす事が出来たら」と、ZARD自体はブラスの方向に向かっています。ZARDはこうして92年に、進路とビジュアルの方向が定まり、スタジオでの制作のスタイルも確立して、今も受け継がれているイメージの基礎が出来たのでした。

さらに、幻の1stライブの中止理由についても言及されています。

N御大がリハーサルのあまりの出来の悪さに激怒して中止になったという出所不明の情報は前からありましたが、「体調不良」でしたか・・・

反論させてもらいますが(笑)、ライブは10/5,10/6,10/20の3回組まれていて、10/5,10/6の中止は止むを得ないとしても、10/20の中止は体調不良だけでは説明つきません。10/16にMステに出演しているわけですから(笑)。

寺尾さんは、誰が体調不良だったのか書いていないのと、

「パフォーマンスが現状では演奏も歌も出来ていない」の記述からして泉水さんの問題ではなく、バンドメンバーの問題であった可能性が高いですね。

ベース・星さんが、リハーサルでN御大に怒られて、そのまま辞めてしまったのでしょうか(笑)。

なぜなら、その後は「バンド形式にこだわらず」（赤線を引いた部分）とあるので、1992年末にはバンドZARDが崩壊したと理解できるからです。

私の「バンドとしてのZARD考」[3024]が当たり？

Re:謎多き1992年

#13075 選択  Aki  2013-03-23 16:18:31  返信  報告

99年の5月にリリースされたBEST盤の「アーティストファイル」で、吉江一男さんのコメントでは92年の冬に「揺れる想い」が出来上がったようです。（秋に曲が完成で歌詞を待つ状態）

諏訪さんのコメントでは93年1月下旬のプレゼンで「君がいない」があったようです。

92年の冬には既に楽曲制作が大量にあったと想います。（「負けないで」も急遽決まった感じですし…）

TV出演も大変だったと思いますが、さすがに「売り出し時期」に出ない訳にも行かなかったでしょうし…

曖昧な「体調不良」コメントって何か変な憶測とか呼んでしまいそうですね…（汗）

「CALL ME」のPV

#13067 選択  stray  2013-03-22 22:42:47  返信  報告



皆さんこんばんは。

泉水さんがお好きだったブロンディーの「CALL ME」。

（パン工場に飛び入り参加して歌った曲の1つ）

そのPVに、こんなシーンがありました。

車種はポンティアックGTOではなさそうですが、

「永遠」PVと重なるものがありますね。

つまり、「CALL ME」PVを意識して作ったということですが…

Re:「CALL ME」のPV